

あそびまつりだよりNo.13

2019.10.18

頌栄幼稚園

頌栄ではキリスト教保育を軸にフレーベルの教育理念に基づく保育を進めております。

“あそびまつり”もそのひとつです。

この環境を盛り上げるための様々な工夫の一つとして
今年にはモーセさんがつばあかめから聞いたあそびまつりを
絵画表現しました。



何故お庭に“モーセさん？”とお思いの方もあられることと思いますが、それは年長組の保育の一環です。自然界のつばめを観察し、その様子を、創作ばなしを交え、身体表現で遊んだのは5月。だれも出会ったことのないのないつばあかめに六甲山で出会える??と期待を胸に7月のお泊まり保育に出かけました。



その時には雨で出会えなかったつばあかめが、幼稚園に遊びにやってきた!!
ドッジボールをしていた年長組が出会ったという子どもの話をもとに描画いたしました。
中西康子先生のご指導の下、“あーたのしかった”の思いがつまった絵画です。
どうぞじっくりご覧ください。

何かが出来るようになることも嬉しいことですが、その過程（挑戦してみる・努力してみる・共感するなど）を大切に心の教育を支える教師集団でありたいとおもっております。